

第14回当別町史編さん委員会 会議概要

日 時：令和4年12月16日（金） 午後2時30分

出席者：（事務局）佐藤総務課長、五東主幹、村田係長、藤原主査、
石川社会教育課長、倉田歴史研究専門員、(株)須田製版担当者
（委員）竹田委員長、松尾副委員長、大口委員、曾川委員、大畑委員

1 開 会 佐藤総務課長

2 挨拶 竹田委員長

3 議 事

(1) 町史原稿の校正について

主に以下のとおり協議を行った。

【第3部 第5章 社会的インフラストラクチャーの整備 初校】

○第1節 交通網の整備

- ・橋の名前について、疑義があったため確認する。
- ・町長による札幌大橋建設の陳情のあいさつについて、比喻表現だというのがわかりやすくなるよう修正する。
- ・氏名について、疑義があったため確認する。
- ・札幌大橋開通工事の着工年について、疑義があったため確認する。
- ・橋の長さの表現について、「全長」に統一する。
- ・町全体の道路の図面が載っているとわかりやすいという意見があったため、掲載する方向で検討する。
- ・川の名前について、誤りがあったため修正する。
- ・道路の名前について、疑義があったため確認する。
- ・駅の名称変更について、記述することとする。
- ・会社名の記述方法について、修正する。
- ・コミュニティバスについて、新聞記事の引用のみとするのではなく、他の資料も使用し、記述することとする。

○第2節 通信事業

- ・戦後の出来事に関する記述の分量について、継続協議とする。
- ・旧庁舎跡地の住所地について、修正する。
- ・「郵便事業の委託」については、小見出しの表記を変更するとともに、掲載箇所も「通信事業」ではなく「行政」に変更する。

○第3節 「北欧の風 道の駅とうべつ」の開業

- ・「北欧の風 道の駅とうべつ」開業式典について、追記し分量を増やす。

4 その他

- ・今回渡す原稿は、以下のとおり。

第3部 第6章 第1節 第1次産業

44 ページ分

次回会議の日程を1月下旬とし、閉会した。